



もう一つの「環境問題」

校長 夏見隆晴

わたしも沖縄に来て三年目を迎えています。それも半ばを過ぎてしまいました。美しい海、美しい空に恵まれた沖縄にも、手放して喜んでばかりはいられない問題も多々あるということに気がかされる身となりました。もちろんその分、沖縄という土地に愛着の情も増えてきたということもあります。沖縄カトリック中学高等学校に在籍する生徒が、一人でも多く美しい郷土に愛着を持って育ててくれればよいのだが、と願っています。そしてこの素晴らしい環境を、生徒自らも守る努力をしてくれることを期待しております。

ところで、今回の拙文は、同じ環境問題でも「もう一つの」という形容詞をつけたものにしたしました。それは、自然破壊につながる環境問題とは別に、人は自らの言動によって自分たちの共生環境を破壊しているのではないかと考えるからです。わたしの言う、もう一つの「環境問題」とは、共生すべき間柄の人間関係を、私たち自らがその言葉や行いによって破壊している事実にも、目を向ける必要があるということです。

それは「いじめ」の問題です。「いじめ」とは、「いじめられている」と感じている者がいれば、そこにいじめ関係は存在するのです。「わたしはいじめてなどいない」という言葉をしばしば耳にしますが、この言葉はあまりにも自分の心に対して不忠実ではないかと思えます。確かに、稀に自分のこころの動きが鈍くなっているということもありますが、余程の悪人で無い限り、相手の表情を見てその人のこころの動きを察知できないほど、人間のこころは悪く造られているとは思いません。ましてや、「止めて欲しい」と意思表示しているのに、相手の嫌がる言動を続けるなどということはもっての外です。

もしこのような環境破壊が学校現場で行われるようなことがあれば、わたしたち教師や保護者は連携して、速やかに環境の改善に向かって取り組む必要があります。その目指すところは、独りいじめを受けている生徒を救うということだけではないのです。それはいじめている本人の将来のためにも、教諭することによって安全な道を進めるように保障することにつながるからです。人間の意志というものは、強くも弱くも揺れ動きます。でもこの動きをコントロールできるというのが、人間の人間らしいところではないでしょうか。わたしたちの神様は、わたしたちに自由意志という形で自己のこころを矯正する力を授けてくれているのです。私たち自身の意志とこころに信頼を置きたいものです。

カトリック沖縄学園こそ、「いじめ」などという負の環境問題の無い学園として世の人々に認知されるところであるようにと、わたしたちは日々努力いたしております。主イエス・キリストの言葉「隣人を自分のように愛しなさい」(マタイによる福音書22章39節)という勧めが、この学園に集う一人ひとりのこころの中から湧き出ることを願っています。

英語科 金城 円

"Think Globally, Act Locally."



"Think Globally, Act Locally."とは、『地球規模で考え、足元から行動せよ』という標語で、環境問題を取り扱う際に重要なフレーズとして世界的にも有名ですが、今では環境のみならず、広い意味で使われることも多くなっているようです。私が、先日ある研修に参加した際にこのフレーズがピンと浮かんだ瞬間がありました。最近書店に多く並ぶ、自己啓発本。読んで共感を受け、やる気に満ちあふれた経験を持つ人は多いでしょう。しかし、どんなにやる気に満ちあふれても、行動一つ変えなければ、成長は望めません。一方で、内容に疑問を持ちつつも、たった一つでも試しに行動を変えてみれば、成長に繋がる。"Think Globally, Act Locally."だと感じました。"Think Globally"をいくらしても、"Act Locally"がなければ変化はない。普段の小さな変化、地道な行動一つ一つの積み重ねこそが大きな結果を招くのだと認識できた貴重な瞬間でした。さて、学校現場では、私たち教員は授業を通して生徒に知識を教授することから"Think Globally"の時間を提供していると言えます。そして、家庭では、"Act Locally"の時間つまり、自主学習の時間を確保することで、生徒は大きく成長すると考えます。だれにも頼らず、地道に自分と向き合う時間、学校で学んだことを自分のものとして落とし込む時間があるかないかで、大きな違いが生まれるでしょう。今後の私の課題としては、"Act Locally"の時間をいかに授業に組み込み、自主学習に結び付けるかがテーマです。生徒のみならず、私自身も教師として"Think Globally, Act Locally."を念頭に、生徒の夢実現を目指し、生徒と共に日々成長、進化していきたいと思えます。

最後に、私の大好きな歌詞を紹介します。

「ほら、足下を見てごらん、これがあなたの歩む道、ほら、前を見てごらん、あれがあなたの未来。未来へ向かってゆっくりと歩いていこう。(『未来へ』 by Kiroro)」

Let's Think Globally, Act locally for your brilliant future!!

10月の予定



日・曜日	行事計画
2日(水)	完全下校16:30
7日(月)	第3回定期試験 ~高校生は9日まで
12日(土)	総合
15日(火)	中学2年生修学旅行 ~18日(金)
16日(水)	委員会活動
24日(木)	Bene 駿台記 6年生 総合学力記 4・5年生 学力推移1年生~3年生
26日(土)	クリスマス会活動
30日(水)	完全下校16:30

生徒の頑張り！

高円宮杯第65回全日本中学校英語弁論大会沖縄中頭地区大会

第1位

中学3年生 上江洲 まりの さん



10月5日(土)高円宮杯第65回全日本中学校英語弁論大会沖縄県予選大会に派遣されます。県予選も勝ち抜き、全国大会への推薦となりますよう、応援をお願いします。

第50回中部地区児童生徒科学作品展 銀賞

中学3年生 上原 凜 さん

研究テーマ:貝殻は地球からの命の手紙 ~干潟と砂浜の二枚貝からみる生物の多様性編~
上原さんの作品は、地区代表として沖縄県児童・生徒科学賞作品展へ出品されました。県大会でも上位入賞が叶えられますよう、応援をお願いします。

J A 共済書道・ポスターコンクール 上位入賞

書道・半紙の部

中学1年生 外間 栄美 さん 優秀賞

外間 光 さん 佳作賞

書道・条幅の部

中学1年生 外間 栄美 さん 優秀賞

渡久地 礼李 さん 佳作賞

交通安全ポスターの部

中学3年生 高山 真之介 君 優秀賞

中学1年生 高山 七海 さん 優良賞



第42回沖縄県高等学校音楽コンクール声楽独唱

高校1年生 川満 健勇 君 銀賞

高校2年生 田盛 純菜 さん 銀賞



第42回沖縄県高等学校音楽コンクール打楽器の部 マリンバ独奏

高校3年生 世嘉良 楨子 さん 金賞

平成25年度沖縄県高等学校新人総合体育大会

第30回沖縄県高校新人水泳大会

50mバタフライ 優勝

100m自由形 2位(大会新記録)

高校2年生 二俣 竣亮 君

二俣君は、10月12日から鹿児島市鴨池公園プールで開催される平成25年度全九州高等学校選手権新人水泳競技会に出場します。応援、よろしくをお願いします。



在沖米国総領事館主催第2回中高生英語パワーポイントコンテスト

高校2年生 佐渡山 水萌 さん 第3位

